

# 頸肩腕痛に対する鍼灸治療を活かすための機能的評価

～動作・呼吸・経絡の評価から原穴と筋肉へのアプローチ～

おおあい まさし

講師：大饗 将司 先生



略歴

鍼灸あん摩マッサージ指圧師・柔道整復師・鍼灸教員免許  
臨床歴24年

acu.place自由が丘治療院/アキュアート・トリガーポイントセミナー主宰  
東京医療専門学校非常勤講師・四国医療専門学校特別講師  
プロ野球選手西岡剛パーソナルトレーナー(2008~2013年)  
ちふれASエルフェン埼玉チーフトレーナー(2020~2021年)

## 【講演概要】

頸肩腕の痛み、しびれ、筋力低下、循環障害などを呈するものに対して、なぜこのような問題が発生したかを機能的観点から動作・呼吸・経絡を評価できれば、「施術優先部位」「根本的なアプローチ部位」などが決定しやすく、鍼灸療法を活かすことができます。

鍼灸院に来院する患者は、慢性状態、再発を繰り返す場合が多く、患部へのアプローチだけで症状が完治することは臨床では多くあります。症状の発生部位は、圧迫力・剪断力・伸張力などのストレスが過剰に加わって発生します。これは過剰にその部位が活動しているという事になります。そうすると機能的観点から考えた場合、活動していない部位があると考えられます。

頸肩腕痛では特に、環椎後頭関節・胸郭の可動性の低下・肩甲胸郭関節の不安定性・不適切な呼吸などの機能低下が影響し、症状を引き起こす可能性があります。このことを理解し動作・呼吸評価することができれば、鍼灸療法を活かしやすくなります。

更に経絡の状態を可動域で評価するIMAC(Integrative Movement Assessment & Conditioning)を活用することで、どの経絡の流れが滞っているかによって「選穴」し、アプローチすることで身体のベースを調え健全へ促すことで機能が向上し、症状を改善に導きやすくなります。これらの機能的観点をもとに、鍼灸療法に活かす考え方や方法をご紹介します。

**令和6年7月7日(日) 13:00~16:10**

※12:50よりZoom入室可。講演途中休憩・質疑応答あり

会場：オンライン開催(Zoom)

参加費：一般参加5000円(鍼灸学会Tokyo会員は無料)

申込締切：令和6年 7月3日(水)

一般申込 URL：<https://www.sgtokyo.org/event202407>

※ 会員は別途案内をお送りしますので申込不要です。

入会希望の方は鍼灸学会 Tokyo ホームページよりお申し込みください。

URL：<https://www.sgtokyo.org/>(右の QR コードからもアクセスできます)

尚、新たに入会された方も参加費は無料となります。

